



INFORMATION

学会・研究会・講演会などのお知らせ



第2回 日本臨床栄養協会 関東地方会

日時：5月21日(土)13:30-16:30

会場：昭和女子大学(東京都世田谷区)

テーマ：「高血圧症のスキルアップ」
—高血圧治療ガイドラインを食事に活かす—

プログラム：症例検討(高血圧症の症例検討2題)／教育講演「高血圧治療ガイドライン2009」

参加費：会員2000円、一般3000円、学生500円

申し込み方法：以下のwebサイトより

<https://www.jcna.jp/form.cgi?md=contact>

申し込み締切：5月6日(金)



第13回 転倒予防指導者養成講座

日程：5月21日(土)・22日(日)

会場：熊本機能病院(熊本県熊本市)

プログラム

[5月21日]

「転倒予防の目指すもの」武藤芳照(転倒予防医学研究会)／「高齢者の転倒・骨折 今できること・やるべきこと」高杉紳一郎(九州大学病院リハビリテーション部)／「回復期リハ病棟におけるチームアプローチによる転倒予防対策への取り組み」渡邊進(熊本機能病院神経内科・リハビリテーション科)／「転倒リスクの評価法」岡田真平(身体教育学研究所研究部)、北湯口純(雲南市立身体教育医学研究所)／「高齢者における

薬剤と転倒リスク」小原淳(東京厚生年金病院薬剤部)／「認知症のある高齢者への転倒予防に配慮した関わり方」鈴木みづえ(浜松医科大学医学部)／交流会

[5月22日]

実技「地域在住高齢者向けの運動プログラムを考える」北湯口純・岡田真平／「地域在住高齢者に対する転倒予防事業の展望と課題」河本耕一(熊本健康・体力づくりセンター)／自由討議・質疑応答

定員：50名

参加費：会員2万8000円、非会員3万円(テキスト代、交流会費含む)
※交通・宿泊は各自手配。運動着、上履き持参のこと。

申し込み方法：FAXまたはE-mailにて、氏名(フリガナ)、会員・非会員の別、所属先、職種、参加票送付先住所(所属先か自宅かを明記)、TEL/FAX番号を下記まで。

問い合わせ先：事務局

〒104-0045 東京都中央区築地1-9-4 ちとせビル3階

TEL/FAX.03-3544-6112

E-mail: tentou@ellesnet.co.jp

URL: <http://www.tentouyobou.jp/>



脳血管疾患と脊髄損傷の 排泄ケア研修会

日時：6月4日(土)10:00-15:00

会場：すみだ産業会館(東京都墨田区)

講師：西村かおる(コンチネンスアドバイザー)、高崎良子(皮膚・排泄ケア認定看護師)

対象：看護師

定員：80名

参加費：1万円

申し込み締切：5月27日

問い合わせ先：コンチネンスジャパン

〒167-0041 東京都杉並区善福寺

1-4-2

TEL.03-3301-3872

FAX.03-3301-3878

URL: <http://www.continence.co.jp>



第52回 日本心身医学会総会 学術講演会

日程：6月9日(木)・10日(金)

会場：パシフィコ横浜(横浜市西区)

テーマ：今、心身医学に求められるもの—基礎から臨床まで—

プログラム：海外招待講演 Lorraine Dennerstein(メルボルン大学精神科)／特別講演／シンポジウム／パネルディスカッション／心身医学講習会／心理講習会／公開市民講座／一般演題

問い合わせ先：第52回日本心身医学会総会ならびに学術講演会運営事務局

〒102-0075 東京都千代田区三番町2三番町KSビル 株式会社コンペンションリンケージ内

TEL.03-3263-8688

FAX.03-3263-8693

E-mail: jspm52@c-linkage.co.jp



第13回 日本母性看護学会学術集会

日時：6月11日(土)8:50-17:40

会場：自治医科大学看護学部(栃木県下野市)

テーマ：周産期ハイリスクケアの構築

プログラム：会長講演「周産期ハイリスクケアの構築をめざして」成田伸(自治医科大学看護学部)／理事長講演「周産期ハイリスクと母性看護専門看護師—日本母性看護学会の役割」高橋真里(北里大学看護学部)／

特別講演「生活習慣病の予防と母性看護への期待」草間朋子(東京医療保健大学大学院)／シンポジウム「ハイリスク妊産婦への専門的な支援」小嶋由美(獨協医科大学病院看護部)、中村康香(東北大学大学院医学系研究科)、新井陽子(北里大学看護学部)／一般演題／交流集会

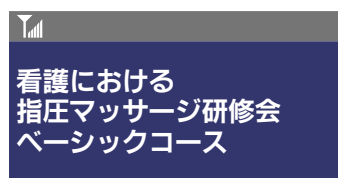
参加費

(～5/16)会員 6500 円、非会員 7500 円

(当日)会員 7500 円、非会員 8500 円
学生(大学院生を除く)2000 円

問い合わせ先

E-mail: jsmn2011@jichi.ac.jp
URL: <http://www.jichi.ac.jp/bosei/index.html>



日程: 8月9日(火)・10日(水)

会場: 埼玉県立大学(埼玉県越谷市)

プログラム: 指圧マッサージの基礎知識「看護実践への活用のための知識」(講義)／指圧マッサージの基礎技術「看護実践への活用のためのマッサージ実技」／看護ケアに活用できるツボや経絡の基礎技術「ツボや経絡の基礎と看護実践に応用した実技」／日々の看護ケアや仲間に活用できる指圧マッサージ技術「アロマオイルを活用したハンドマッサージやフットケア」／質疑応答

講師: 河内香久子(治療院 She's 院長, 看護師, 鍼灸/マッサージ師)、小板橋喜久代(群馬大学医学部)、近政彩子(看護師, 鍼灸/マッサージ師)

参加費: 2万3000 円

※両日とも参加可能の人に限り。

※動きやすい服装で、バスタオル、フェイスタオル持参のこと。

申し込み方法: E-mail または FAX に①氏名、②勤務先、③職種(看護師、保健師、助産師)、④メールア

ドレス(携帯可)、⑤連絡先(メール以外)を記載のうえ7月15日までに申し込むこと。

問い合わせ先: 事務局

TEL/FAX.027-220-8981

E-mail: natsuy@health.gunma-u.ac.jp

URL: <http://homepage3.nifty.com/kango-massage/index.html>



日時: 9月24日(土)9:40-18:00

会場: 聖路加看護大学(東京都中央区)

メインテーマ: “看護の可能性を拓く” —看護実践の高度化と役割拡大の中で

プログラム: 大会長講演「グローバルヘルスニーズの変遷と日本の国際看護の発展」田代順子(聖路加看護大学国際看護学)／特別講演「グローバルヘルスへの貢献とグローバルネットワークの発展(仮)」パーバラ・A・パーフィット(グラミン-カレドニアン看護大学)／ランチョンセミナー「聖路加国際病院の看護継続教育」高屋尚子(聖路加国際病院教育研修部)、「People-Centered Careをひらく—海外研修報告」長松康子、小林真朝、伊東美奈子(聖路加看護大学)／シンポジウム「看護実践の高度化と役割拡大」有森直子(聖路加看護大学遺伝看護学)、大久保暢子(聖路加看護大学基礎看護学)、宮坂勝之(聖路加看護大学周麻酔期看護学)／一般演題／自由集会

参加費

(～9/3)会員 5000 円、非会員 6000 円

(当日)会員 6000 円、非会員 7000 円
大学院生 1000 円、学部生無料、
2011 年卒および修了の発表者 1000 円

申し込み方法: 郵便振込で参加費を

払い込むこと。

郵便振込先: 00150-0-429707・第16回聖路加看護学会学術集会

問い合わせ先: 事務局

〒104-0045 東京都中央区築地3-8-5 聖路加看護大学2号館4階

E-mail: slnr16@slcn.ac.jp

URL: <http://slnr16.umin.jp/>



日程: 10月6日(木)・7日(金)

会場: 朱鷺メッセ(新潟市中央区)

テーマ: 診断・治療のゴールドスタンダードを求めて

プログラム: 特別講演／教育講演／特別企画講演／文化講演／シンポジウム／ワークショップ／トランスレーショナルリサーチセッションなど

参加登録費: 1万円、学生 5000 円

【演題募集】

登録方法: UMIN を利用したオンライン登録のみ。詳細は第45回日本てんかん学会 web サイトを参照(<http://www.c-linkage.co.jp/jes45/>)。

受付締切: 5月11日(水)

発表方法: 口演またはポスター。口演は PC プレゼンテーションのみ。題名、氏名、所属は日英併記。抄録、スライドは英語推奨。

問い合わせ先: 第45回日本てんかん学会総会運営事務局

〒102-0075 東京都千代田区三番町2三番町 KS ビル 株式会社コンベンションリンケージ内

TEL.03-3263-8688

FAX.03-3263-8693

E-mail: jes45@c-linkage.co.jp